

# 創立85周年記念式典

～夢を叶えるために～



厳粛な空気の中行われた85周年記念式典

10月1日に本校第一体育館で、創立85周年記念式典及び記念講演会が行われた。  
本校は、昭和3年3月に私立中学校として設立され、昭和28年4月に金沢高等学校として発足した。昭和33年には男女共学を実施し、一昨年の4月には、特進・進学・スポーツの4コースを開設した。

式典では、河合教養理事長及び能崎喜吉校長先生の挨拶の後、本校のこれまでの歩みをまとめたスライドショーが上映された。そして記念講演会



発行所

金沢市泉本町3-111  
金沢高等学校  
新聞部・文化委員会

### 校訓と教育理念

質実剛健の  
氣風を高揚し  
共に求める真理  
共に育む友愛  
共に尊ぶ礼節  
共に鍛える心身

本校創立85周年記念講演会「夢を叶えるために」において、講師を務めた目黒理子さまから、自分を著し何事もポジティブに考えて自信をもつ、という話を聞いた人も多かった。

さて、「最近、不運を誰かのせいにするので、自分を守るようにする苦言が増えている」という話題をネット上で見かけた。ちょっとしたことでは傷

の講師は、国内外で活躍されている世界的なセラピストの志々目理子さん。志々目さんは、1963年宮崎県生まれ。30年近くの間に15カ国以上、日本でも全国各地を訪れ、幼稚園から大学、PTA、教育委員会・ロータリークラブ・病院・大使館などで幅広く講演活動をされている。その内容はロコモを中心に広範囲に及ぼし、大きな反響を呼んでおり、併せて講演活動や書籍を通して貧困の子どもたちや被災地などの人々を積極的に応援している。今回の講演では「夢を叶えるために」というテーマで、どのような人生を生きるべきか、人生を明るく元気に生きていくのかという内容であった。自分と向き合う」という自立を目的としながらも、家庭・学校・地域とのつながりを重視し、年齢性別を問わず、誰にでもすぐに実践できる楽しいヒントがあふれていた。

つぎ、他人や社会のせいにして「自分は悪くない」という強い信念をもった自己愛型人間が若者が増えているという。このような人物は、恵まれた状況に置かれている人ほどなりやすい。自己愛型人間が増える理由には、2つほどが考えられている。1つ目は少子化の影響。親や祖父母からの愛情を一身に受け、甘やかされて育つ若者が多いという事実が挙げられる。

## 主張 感謝する気持ち

2つ目は、幼い頃から勉強が苦手な若者が近年多いこと。成功神話に煽られて育つ若者が近年多いことが言われている。特別扱いが許される環境で育つと、成功することに自己愛が強くなり、このような若者は一歩社

「感謝する気持ち」を常に持つことが大切なのだ。「感謝の心を育もう」と、志々目さんも講演会の中で話している。創立85周年をきっかけに志々目さんのメッセージを正確に受け止め、私たちは自己愛型人間に絶対陥らないように成長していきたいものである。(七尾)

の講演は、国内外で活躍されている世界的なセラピストの志々目理子さん。志々目さんは、1963年宮崎県生まれ。30年近くの間に15カ国以上、日本でも全国各地を訪れ、幼稚園から大学、PTA、教育委員会・ロータリークラブ・病院・大使館などで幅広く講演活動をされている。その内容はロコモを中心に広範囲に及ぼし、大きな反響を呼んでおり、併せて講演活動や書籍を通して貧困の子どもたちや被災地などの人々を積極的に応援している。今回の講演では「夢を叶えるために」というテーマで、どのような人生を生きるべきか、人生を明るく元気に生きていくのかという内容であった。自分と向き合う」という自立を目的としながらも、家庭・学校・地域とのつながりを重視し、年齢性別を問わず、誰にでもすぐに実践できる楽しいヒントがあふれていた。

本校85年の歴史の中で「質実剛健」の精神のもと、これまで数多くの先輩が自らを磨き、心身を鍛え、社会へと羽ばたいていった。その精神は今も受け継がれている。そして、人を思いやる温かな気風、笑顔が絶えない明るい校風が育まれている。ぜひ、私たちは先輩から受け継がれている金沢高校の精神を今後長く大切にしていきたいものである。

# 今を楽しむ

## 第85回学園祭開催

9月5日、6日に渡り本校文化祭が開催された。今年のテーマ「金校魂！いっしょ楽しむ。今でしょ！」のもと、様々な企画が文化祭を盛り上げた。午前中はステージ上で2年生のダンスや映像発表、各部の白旗の成果が発表された。特に2年生の映像作品は完成度が高く、会場からは歓声が

# 勇力！協力！笑力！

後期生徒会執行部奮闘中！

今年度後期生徒会執行部は上記のメンバーが信任され、合計10名で発足した。そこで前期執行部にも所属していた、会長の前多君と副会長の二見さん。そして会計の山本君の3人に取材を行った。何故、再度後期生徒会に立候補しようと思ったのかを聞いてみると「前期会長の前多君に憧れたため(前多)」「アグレッシブな活動がしたいから(山本)」と、それぞれ話してくれた。前多君は足田君のことが憧れたのかを聞いてみると「積極的に仕事をしてくれる。先輩が一生懸命に活動している姿を見て、自分もあんなりたいと思う。これまでに背中を叩いてもらってきたので、前多君から後期からは執行部の活動を全身全霊で頑張りたい」と話してくれた。

度は憧れられる立場になるという決意が感じられた。後期執行部のスローガンは「主力！協力！笑力！」であるが、「笑力」とは一体どういう意味だろうか。そのことについて聞いてみると「行事など、何事も皆で協力し全校生徒を笑顔にしたいという意味を込めた」と話してくれた。リズミがあり、いつもとは違うスローガンに強いメッセージを感じた。発足からこれまでの活動について聞いてみると「地域清掃では、部活動がたくさん参加してくれ、約250名ほどの人が集まり、とても盛り上がった。」「金高の行事は、みんなが楽しんでいるので、ぜひ笑顔をたくさん見たい」と話してくれた。最後に、金高生にメッセージをおくると「地域清掃と赤い羽根募金の協力ありがとうございました。今後とも協力をお願いします。私たちも頑張っていますので、これからも頑張ってください。」と力強く話してくれた。

9月27日、本校グラウンドで体育祭が行われた。天候にも恵まれ、グラウンドいっぱいに生徒たちの声が響き渡った。今年女子の玉入れを皮切りに、どの種目も対抗・クラス対抗の競技が続ぎ、生徒たちは今年のスローガン『Let's Be Proud!』の響き、つなげる四色の輪、広がるみんなの和」のもと、団の対抗心を燃やした熱戦を繰り広げた。

9月27日、本校グラウンドで体育祭が行われた。天候にも恵まれ、グラウンドいっぱいに生徒たちの声が響き渡った。今年女子の玉入れを皮切りに、どの種目も対抗・クラス対抗の競技が続ぎ、生徒たちは今年のスローガン『Let's Be Proud!』の響き、つなげる四色の輪、広がるみんなの和」のもと、団の対抗心を燃やした熱戦を繰り広げた。

結果は、青団が総リードを保ち2年連続の優勝を勝ち取り、準優勝赤団、3位黄団、4位は白団であった。最終的にはこうして順位がついてしまったのだが、それぞれが全力で頑張ったことに変わりはない。見事なチームワークを見せて会場を沸かしていた。普段なら見ることのない先生方の新鮮な姿に目を奪われ、応援席も大きな歓声に包まれた。



白熱した戦いとなった綱引き

9月5日、6日に渡り本校文化祭が開催された。今年のテーマ「金校魂！いっしょ楽しむ。今でしょ！」のもと、様々な企画が文化祭を盛り上げた。午前中はステージ上で2年生のダンスや映像発表、各部の白旗の成果が発表された。特に2年生の映像作品は完成度が高く、会場からは歓声が

「感謝の心を育もう」と、志々目さんも講演会の中で話している。創立85周年をきっかけに志々目さんのメッセージを正確に受け止め、私たちは自己愛型人間に絶対陥らないように成長していきたいものである。(七尾)

結果は、青団が総リードを保ち2年連続の優勝を勝ち取り、準優勝赤団、3位黄団、4位は白団であった。最終的にはこうして順位がついてしまったのだが、それぞれが全力で頑張ったことに変わりはない。見事なチームワークを見せて会場を沸かしていた。

見事なチームワークを見せて会場を沸かしていた。普段なら見ることのない先生方の新鮮な姿に目を奪われ、応援席も大きな歓声に包まれた。結果は、青団が総リードを保ち2年連続の優勝を勝ち取り、準優勝赤団、3位黄団、4位は白団であった。最終的にはこうして順位がついてしまったのだが、それぞれが全力で頑張ったことに変わりはない。見事なチームワークを見せて会場を沸かしていた。



# Soul 魂

~新人戦特集~

# 劇的V

## 完全試合で快勝V



仲間と共に次は日本一をめざす!

県高校新人ソフトボール競技が10月26日から27日にかけて前町総合運動公園で行われた。本校ソフトボール部は決勝戦を見事完全試合で勝利し優勝を決めた。続く北信越大会では準決勝・決勝は雨のため中止となり、4校同時優勝となった。部長の熱野利代さん(2年12組)は「完全試合は意識してなかったが、一つ一つのプレーを大切にしたい結果だと思ふ。」



素晴らしい投球を見せた山口さん(2年13組)

3月の全国選抜大会では昨年のベスト16を上回る仲間と共に日本一を目指したい」と話してゐた。  
【新人大会結果】  
(前町総合運動公園)  
▽2回戦 金沢7-0 小松商業  
▽3回戦 金沢9-2 金沢西

## 全国大会へ



全国大会に向け気合の入る部員達

県高校総合ボウリング競技が11月7日から8日にかけてリソートで行われた。本校ボウリング同好会では団体で金沢Aチームが2位、男子個人で嶋田智君(2年3組)が優勝した。この結果に部長の村山雄太君(2年3組)は「本番は予選と違い少し緊張してしまっただけで反省を次の全国大会に生かしたい」と語り、嶋田君は「団体では足を引っ張ったが、個人決勝のスコアは仲間の声援を受け思い通りの結果が出せた。全国でも頑張ると話してくれた。」  
【新人大会結果】  
(リソート)  
▽2人チーム戦

第33回県高校団体秋季大会(金沢大学附属高)  
**宮岸君 3位**  
▽4回戦 宮岸○×福住(泉丘)  
▽3回戦 宮岸○×屋後(小松)  
▽2回戦 宮岸○×土田(泉丘)  
▽1回戦 宮岸○×福住(泉丘)  
※北信越大会出場権を獲得

▽決勝 金沢2-0 津幡 優勝  
▽2回戦 金沢14-1 新潟商業  
準決勝・決勝は雨天中止のため4校同時優勝

2位金沢A・嶋田智・村山雄太  
▽男子個人  
村山雄太 1位  
嶋田智 2位  
▽決勝トーナメント準決勝  
村山200-220 田中(小松工)  
嶋田281-178 清水(北陸)  
▽準決勝 嶋田225-204 朝山  
▽決勝 嶋田189-181 里出 優勝  
※嶋田智君、村山雄太君は第17回高等学校選権大会石川大会に出場決定。

県高校新人バスケットボール競技が11月7日から10日にかけて松任総合体育館で行われ、本校男子バスケットボール部が優勝を果たした。部長の小林翼君(2年11組)は「接戦だったがチームが一つまとまっていき、最後にプザービーター(試合終了時のゴール)で勝てて嬉しかった」と話してくれた。  
【新人大会結果】  
▽2回戦 金沢135-57 野々市明倫  
▽3回戦 金沢91-75 金沢西  
▽準決勝 金沢67-57 桜丘  
▽準決勝 金沢78-48 北陸学院

女子バスケット  
**3位入賞**  
県高校新人バスケットボール競技が11月7日から10日にかけて松任総合運動公園体育館で行われた。本校女子バスケットボール部は準決勝で惜しくも津幡高校に負けたが順位決定戦で勝利し、3位入賞となった。  
▽2回戦 金沢71-47 金沢商  
▽3回戦 金沢109-32 錦丘

## ウィンターカップ 見事16強!!



ウィンターカップが東京体育館で行われ、本校バスケットボール部はベスト16に入った。この結果に顧問の大館先生は「日本一を目指し東京へ出発したが、まだ上を目指せたい。勝たせたい」と話していた。最後は金沢高校本来のバスケットでなく悔しかった。能代工に勝つた北信越で初優勝できたメンバーでバスターを続けたと思った。勝ち負けよりもこのメンバーで試合



準優勝した五月女さん(2年5組)

【新人大会結果】(県立武道館)  
▽女子個人  
五月女望(2年5組) 2位  
※この結果を受け、五月女さんは北信越新人大会・全国高校弓道選抜大会に出場した。「新人戦は無心で臨めたことが好成績につながりました。全国選抜は大きな会場で緊張してしまっただけで今後の課題です」と話した。

県高校新人バスケットボール競技が11月7日から10日にかけて松任総合体育館で行われ、本校男子バスケットボール部が優勝を果たした。部長の小林翼君(2年11組)は「接戦だったがチームが一つまとまっていき、最後にプザービーター(試合終了時のゴール)で勝てて嬉しかった」と話してくれた。  
【新人大会結果】  
▽決勝 金沢80-78 金市工 優勝  
▽準決勝 金沢75-58 小松商  
▽準決勝 金沢52-81 津幡  
▽3位決定戦 金沢73-51 金沢西



シュートを放つ小林君(2年11組)

## 女子団体準優勝

県高校新人剣道競技が11月7日から9日にかけて小松市桜木体育館で行われた。本校剣道部は女子団体で羽咋に惜しくも敗れたが2位になった。女子個人では島田彩加さん(2年12組)が優勝するなど健闘した。また男子団体は準決勝で星稜に敗れたものの3位となった。この結果に部長の島田さんは「団体決勝はチーム本来の実力が出し切れなかった。次の大会は昇進気になったりせず、つらい時も一丸となって笑顔で声を掛け合うことを大切にしたい」と話してくれた。  
【新人大会結果】  
▽男子団体 優勝  
▽決勝トーナメント準決勝 金沢1-2 星稜 3位  
▽女子団体 2位  
▽決勝トーナメント準決勝 金沢2-0 桜丘  
▽同決勝 金沢0-1 羽咋  
▽女子個人 島田彩加(2年12組) 優勝  
折田千穂(2年13組) 3位  
山本玲菜(1年10組) 3位  
川本悠加(2年12組) ベスト8

水泳  
**全力を尽くして!**  
県高校新人水泳競技が9月1日に金沢市営総合プールで行われた。本校水泳部は個人男子では北井一也君(2年9組)が5位に入賞し、400m自由形で400m自由形では長嶋昂平君(1年10組)が5位に入賞した。50m背泳ぎでは白井香君(1年11組)が2位に入賞した。  
【新人大会結果】  
▽団体競泳の部 男子 3位  
▽50m自由形 北井一也 5位  
400m自由形 長嶋昂平 5位  
50m背泳ぎ 白井香 2位  
100m背泳ぎ 白井香 3位  
50mバタフライ 小暮友都 優勝  
100mバタフライ 小暮友都 優勝  
400mリレー 小暮友都 優勝  
北井・白井・長嶋・小暮 3位  
400mメドレーリレー 白井・長嶋・小暮・鈴木 2位  
▽飛板飛込 富瀬信太郎 優勝



# 6年連続 堂々の優勝!

# 金高

## 男子 4x100mリレー 女子 フィールド 優勝

陸上 県高校新人陸上競技が9月19日から21日にかけて、県西部緑地公園陸上競技場で行われた。本校陸上部男子は100m走で東雄貴君(2年2組)が7位と入賞し、200mでも3位に入賞した。400mでは岡田翔君(1年6組)が3位に入賞し、4x100mリレーで西直志君(1年11組)、東雄貴君、大郷勇志君(2年1組)、田村友雅君(2年6組)が優勝し、4x400mリレーで西直志君、岡田翔君、宮崎進之介君(1年10組)、東雄貴君が3位に入賞した。棒高跳では高敏丈隆君(2年10組)が5位に入賞し、円盤投は表勇輝君(2年7組)が6位に入賞した。槍投げでは田村友雅君が4位、井口堅斗君(2年8組)が7位に入賞した。

よって男子はトラックで5位、フィールドで8位、総合で6位の成績を残した。この結果に基きチームワークがよく、バトンパスもしっかり決まった。1年生の走りも、大いに刺激になった。次の大会でも活躍できるように冬場は走り込んでさらに強化し続ける」と話してくれた。

また本校陸上部女子は4x400mリレーで8位、砲丸投げで吉村菜花さん(1年11組)が優勝(2年8組)が7位に入賞した。



表彰台の吉村さん(1年11組)



サーブを打つ米澤君(2年3組)

県高校新人テニス競技が9月19日から22日にかけて、辰口丘陵公園テニスコートで行われた。本校男子テニス部は個人シングルスで柴田優貴君(2年13組)が優勝した。また、個人ダブルスでも、柴田君と米澤勇輝君(2年3組)のペアが優勝した。その後行われた北信越大会で本校男子テニス部は団体3位に入賞した。この結果に部長の米澤君は「新人戦は優勝できたが北信越大会では3位に終わりが悔しかった。全国ではベスト8以上を目指したい」と話してくれた。

【県高校新人大会結果】(辰口丘陵公園テニスコート)

◇団体  
 ▼2回戦 金沢3-0 大聖寺  
 ▼3回戦 金沢3-0 石川高専  
 ▼準決勝

金沢3-0 伏見  
 金沢4-1 錦丘  
 ◇個人シングルス 優勝  
 柴田優貴 米澤勇輝  
 植田悠太(2年12組) ベスト4  
 ◇個人ダブルス 優勝  
 柴田優貴・米澤勇輝ペア  
 植田悠太・松原聖也ペア(2年7組) ベスト4  
 高村友輔・浅地真和ペア(ともに2年4組)  
 馬渡裕司(1年10組)・山崎大貴(1年11組)ペア  
 永山翔也(2年8組)・

女子も健闘  
 県高校新人大会テニス競技が9月19日から22日にかけて辰口丘陵公園テニスコートで行われた。本校女子テニス部は団体ベスト8、個人ダブルスでは中島恵利華さん(1年8組)のペアがベスト8に入賞した。同じく個人シングルスでは中島恵利華さんがベスト16に入賞した。

この結果に顧問の杉本先生は「キャプテンをはじめ皆が各自の役割を自覚して真面目に取り組んだ結果が出た。さらに上位も狙える力があるので今後も楽しみだ」と話した。

【新人大会結果】  
 ◇個人シングルス 優勝  
 中島恵利華  
 ◇個人ダブルス 優勝  
 中島恵利華・米田理紗ペア  
 ベスト8  
 中島恵利華

自転車 県高校新人自転車競技が県立自転車競技場で行われた。本校自転車競技部は4団体パースhootで優勝し、総合も1位となった。

この結果に部長の内田君(2年5組)は「久しぶりに優勝できたので、この勢いで選抜大会では全員が入賞を果たし、金高の名を全国にとどろかせたい」と話してくれた。

【新人大会結果】  
 ◇個人種目  
 ▼スプリント

各部の記録  
 バレーボール部  
 ▼1回戦 金沢4-6 小松大谷  
 ▼サッカード  
 ▼新人大会結果 (和倉多目的グラウンド他)  
 ▼予選リーグ (予選リーグ)  
 ▼決勝トーナメント 3勝1敗  
 ▼決勝トーナメント 金沢0-1 桜丘  
 卓球部  
 ▼新人大会結果 (金沢市総合体育館)  
 ▼男子団体 (金沢市総合体育館)  
 ▼1回戦 金沢0-3 工  
 ▼2回戦 金沢0-3 大聖寺  
 ▼3回戦 金沢0-3 勝学園

谷口秀時(1年11組)ペア  
 ベスト8  
 【全国選抜高校テニス北信越大会】  
 10月11日~13日 (松本市)  
 ▼男子団体  
 ▼2回戦 金沢4-1 富山国際(富山)  
 ▼準決勝 金沢2-3 松商学園(長野)  
 ▼順位戦 金沢3-1 錦丘(石川)  
 金沢3-1 富山国際  
 3位

少林寺拳法 県高校新人少林寺拳法競技が白山市立美川武道館で行われた。本校少林寺拳法同好会は男子規定組演武で関戸伸太郎君(2年9組)・高尾竜司君(2年5組)が優勝し、自由組演武で東凌太君(2年7組)・三久龍哉君(1年11組)が2位に入賞した。また、規定単独演武で関戸伸太郎君が2位、高尾竜司君が優勝した。女子では規定組演武で中村桃子さん(2年10組)・北市真由さん(2年6組)が3位に入賞した。

この結果に部長の関戸君は「日頃の成果は出せたが、まだ練習不足な点もある。なので、全国大会までには修正して結果を残したい」と話してくれた。

【新人大会結果】  
 ◇男子  
 ▼規定組演武 関戸伸太郎 高尾竜司  
 ▼男子自由単独演武 三久龍哉  
 ◇女子  
 ▼規定組演武 中村桃子・北市真由  
 ▼男子規定単独演武 高尾竜司  
 ▼男子自由単独演武 関戸伸太郎  
 ▼男子自由単独演武 三久龍哉  
 ▼女子  
 ▼規定組演武 中村桃子・北市真由

柔道 県高校新人柔道競技が11月7日から9日にかけて県立武道館で行われた。本校柔道部は男子個人60kg級で北村光展君(1年4組)が3位、73kg級で山岸健弘君(2年13組)が2位と奮闘した。女子は48kg級で本田真和さん(2年4組)が3位で入賞した。この結果に山岸君は「団体戦は相手より1人少ない4人で戦ったが皆で力を合わせ3位になったのは自信になった。個人では2位だったので次はよりレベルを上げたい」と話してくれた。

【新人大会結果】  
 ◇男子団体 優勝  
 ▼準々決勝 金沢4-1 大聖寺実  
 ▼準決勝 金沢1-4 津幡  
 ▼女子団体 優勝  
 ▼1回戦 金沢2-0 小松商  
 ▼準決勝 金沢0-2 陽  
 ▼男子個人 優勝  
 ▼60kg級 北村光展  
 ▼73kg級 山岸健弘  
 ▼女子個人 優勝  
 ▼48kg級 本田真和

壁屋君 3位  
 【新人大会結果】  
 11月9日  
 (金沢学院ウエイトリフティング場)  
 ◇85kg級 スナッチ66kg・ジャーク75kg  
 トータル141kg  
 壁屋拓朗(2年7組) 3位

西・岡田・宮崎・東  
 ▼棒高跳決勝 高敏丈隆  
 ▼円盤投げ決勝 表勇輝  
 ▼やり投げ決勝 田村友雅  
 ▼400m決勝 井口堅斗  
 ▼4x100mリレー 岡田翔  
 ▼4x100mリレー決勝 西・東・大郷・田村  
 ▼4x400mリレー決勝 西・東・大郷・田村

全国へ!!  
 県高校新人少林寺拳法競技が白山市立美川武道館で行われた。本校少林寺拳法同好会は男子規定組演武で関戸伸太郎君(2年9組)・高尾竜司君(2年5組)が優勝し、自由組演武で東凌太君(2年7組)・三久龍哉君(1年11組)が2位に入賞した。また、規定単独演武で関戸伸太郎君が2位、高尾竜司君が優勝した。女子では規定組演武で中村桃子さん(2年10組)・北市真由さん(2年6組)が3位に入賞した。

ハンドボール ベスト8入賞  
 【新人大会結果】  
 (小松総合体育館)  
 ▼予選 金沢35-16 金大附  
 金沢16-35 金市工  
 ▼決勝トーナメント1回戦 金沢28-21 星稜  
 ▼準々決勝 金沢16-44 小松工業  
 ベスト8

ボクシング 準優勝!  
 【新人戦結果】  
 11月9日~10日  
 (北陸高校ボクシング場)  
 ◇パンタム級 山瀬皓大(2年2組) 2位  
 ◇ライト級 伊藤慎之祐(2年3組) 2位

西・岡田・宮崎・東  
 ▼円盤投げ決勝 表勇輝  
 ▼やり投げ決勝 田村友雅  
 ▼400m決勝 井口堅斗  
 ▼4x100mリレー 岡田翔  
 ▼4x100mリレー決勝 西・東・大郷・田村  
 ▼4x400mリレー決勝 西・東・大郷・田村

柔道 県高校新人柔道競技が11月7日から9日にかけて県立武道館で行われた。本校柔道部は男子個人60kg級で北村光展君(1年4組)が3位、73kg級で山岸健弘君(2年13組)が2位と奮闘した。女子は48kg級で本田真和さん(2年4組)が3位で入賞した。この結果に山岸君は「団体戦は相手より1人少ない4人で戦ったが皆で力を合わせ3位になったのは自信になった。個人では2位だったので次はよりレベルを上げたい」と話してくれた。

壁屋君 3位  
 【新人大会結果】  
 11月9日  
 (金沢学院ウエイトリフティング場)  
 ◇85kg級 スナッチ66kg・ジャーク75kg  
 トータル141kg  
 壁屋拓朗(2年7組) 3位

ハンドボール ベスト8入賞  
 【新人大会結果】  
 (小松総合体育館)  
 ▼予選 金沢35-16 金大附  
 金沢16-35 金市工  
 ▼決勝トーナメント1回戦 金沢28-21 星稜  
 ▼準々決勝 金沢16-44 小松工業  
 ベスト8

陸上 県高校新人陸上競技が9月19日から21日にかけて、県西部緑地公園陸上競技場で行われた。本校陸上部男子は100m走で東雄貴君(2年2組)が7位と入賞し、200mでも3位に入賞した。400mでは岡田翔君(1年6組)が3位に入賞し、4x100mリレーで西直志君(1年11組)、東雄貴君、大郷勇志君(2年1組)、田村友雅君(2年6組)が優勝し、4x400mリレーで西直志君、岡田翔君、宮崎進之介君(1年10組)、東雄貴君が3位に入賞した。棒高跳では高敏丈隆君(2年10組)が5位に入賞し、円盤投は表勇輝君(2年7組)が6位に入賞した。槍投げでは田村友雅君が4位、井口堅斗君(2年8組)が7位に入賞した。

柔道 県高校新人柔道競技が11月7日から9日にかけて県立武道館で行われた。本校柔道部は男子個人60kg級で北村光展君(1年4組)が3位、73kg級で山岸健弘君(2年13組)が2位と奮闘した。女子は48kg級で本田真和さん(2年4組)が3位で入賞した。この結果に山岸君は「団体戦は相手より1人少ない4人で戦ったが皆で力を合わせ3位になったのは自信になった。個人では2位だったので次はよりレベルを上げたい」と話してくれた。

壁屋君 3位  
 【新人大会結果】  
 11月9日  
 (金沢学院ウエイトリフティング場)  
 ◇85kg級 スナッチ66kg・ジャーク75kg  
 トータル141kg  
 壁屋拓朗(2年7組) 3位

ハンドボール ベスト8入賞  
 【新人大会結果】  
 (小松総合体育館)  
 ▼予選 金沢35-16 金大附  
 金沢16-35 金市工  
 ▼決勝トーナメント1回戦 金沢28-21 星稜  
 ▼準々決勝 金沢16-44 小松工業  
 ベスト8





# 金高生のスマホ事情

今やスマホは生活に欠かせない時代になった。平成23年の内閣府の調査によると、高校生のスマホ普及率は7%。翌年は59%であった。約半年後、内閣府は84%に上がったと発表した。

## 本音を探る 良い点 悪い点

### スマホについてのアンケート結果

図1 スマホの1日あたりの利用時間

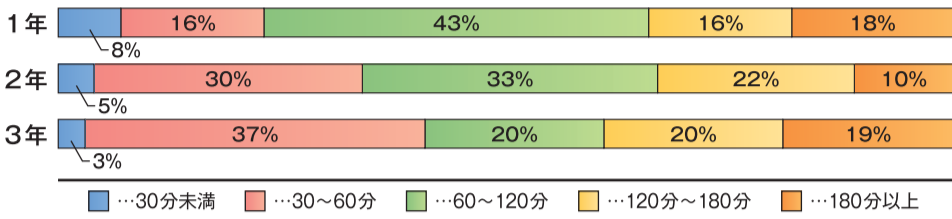


図2 スマホの良い点

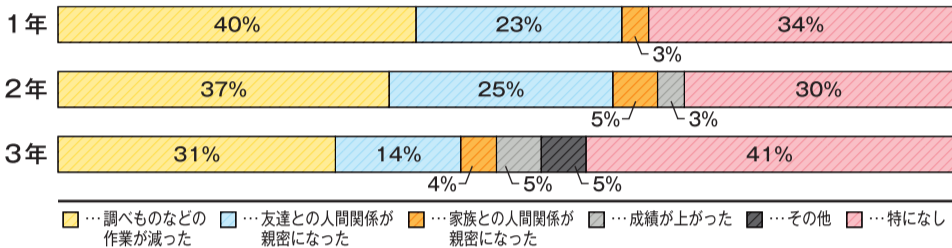
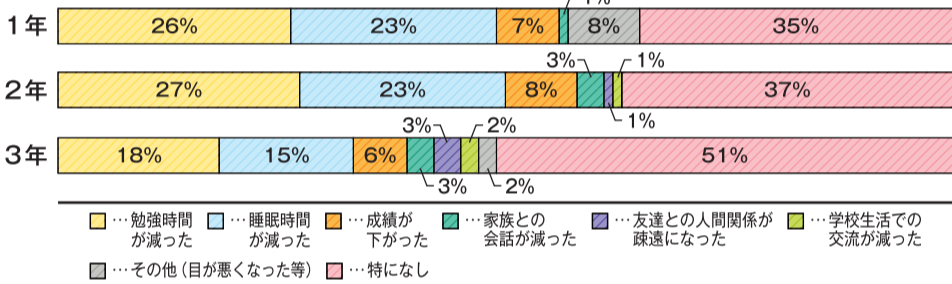


図3 スマホの悪い点



…スマホは生活に欠かせない時代になった。平成23年の内閣府の調査によると、高校生のスマホ普及率は7%。翌年は59%であった。約半年後、内閣府は84%に上がったと発表した。

…スマホは生活に欠かせない時代になった。平成23年の内閣府の調査によると、高校生のスマホ普及率は7%。翌年は59%であった。約半年後、内閣府は84%に上がったと発表した。

…スマホは生活に欠かせない時代になった。平成23年の内閣府の調査によると、高校生のスマホ普及率は7%。翌年は59%であった。約半年後、内閣府は84%に上がったと発表した。

…スマホは生活に欠かせない時代になった。平成23年の内閣府の調査によると、高校生のスマホ普及率は7%。翌年は59%であった。約半年後、内閣府は84%に上がったと発表した。

…スマホは生活に欠かせない時代になった。平成23年の内閣府の調査によると、高校生のスマホ普及率は7%。翌年は59%であった。約半年後、内閣府は84%に上がったと発表した。

…スマホは生活に欠かせない時代になった。平成23年の内閣府の調査によると、高校生のスマホ普及率は7%。翌年は59%であった。約半年後、内閣府は84%に上がったと発表した。

## 先生の談話室 シリーズ4



堀 恵子先生 プロフィール

先生の意外な素顔を知ってもらおうとこのコーナーの第4回はいつもと違い、お一人の先生に登場いただいた。ゲストは本校国語科教師であり、生徒にとっても人気で、授業もわかりやすいと評判の堀恵子先生。今年で定年を迎えられる。今まで一度も担任を降りたことがないという先生。これまでの思い出を振り返り話っていたいただきました。

「なぜ教師になろうと思ったのですか？」  
私は大学が金沢大学なので右川原の企業を受けたんだけど、採用されなくてね。仕方なく非常勤で教師を始めたのがきっかけ。やってみたら、それがすごく面白くて、金沢高校と北陸学院の両方で非常勤をしながら、生徒が打って響くところがあった。本当は1年を別の仕事を見つけてやめようと思ったんだけど、いつの間にか続いていたって感じかな。ここに就職したら、昔は女性の先生が少なくて私が久々の新入女性教師だったから、みんな物珍しかったんだ。

「先ほどから」面白くないよ、言われませんが具体的に…  
勉強を教えるの、生活指導をする中で、子供たちが気持ちよく通ってほしいな。私が教師になった頃は、女の子も生徒が多かった。女子にもそんな憧れがあったんだ。最初の頃はよく喧嘩してたよ。私も負けじとていつの間にか、何故か途中から気に入られて。毎日教室の上にお菓子がお供えされていたなあ(笑)。

「金沢高校で一番印象に残っていることは？」  
受け持ったクラスについては、先輩方が新聞部を引退し、後輩が引き継いだ新聞部は途中新入部員が入り、勢力が増しました。本号も特集記事の作成をしましたが、最近の事をピックアップし、調査から

毎回愛着があるから比較できないけど、驚いたことって言うのはうちの学校は9年間ずっと同じクラスでな。クラス替えがあるでしょ。1年生の時出会った生徒たちと何年か後まで引く仲の良さを感ずる。すごいなあ！なんでやっつらうと思った。やっぱり、最初の出会いはずいぶん大事なんだと思う。それから随分前の話だけど、自分のクラスで保護者懇談会(個別面談ではなく)をした時、会話の流れでお母さんたちと私の学校の外で懇談会をしようと言った。それで、それで本当に実現しちゃった。それ以降のお母さんたちと仲良くなっちゃって、今でも時々懇談会をやっている。

「元気の秘訣は？」  
大々々で努力する。嫌な事を基本すべてサッパリ型で、1つの事をずっと引きまわたりしない。

「最後に金高生へ一言を。」  
(はじめて)堀先生って、む。そして(勉強について)もったいないなあと思ってる生徒が沢山いる。辛い努力をしていないからね。1・2年生の間に自分の力を信じて、伸ばして欲しいな。みんな、何事も3年生になったら、芽が出ないうま味を味わってほしい。部活動の子は、好きな事を時には辛くても嫌でもやらせてくれるので、1・2年生の時から力が伸びてきてそれが試合で活かされる。そうなるのを、面談で話される。そうなるのを、勉強に励んでも、信じて苦しい努力することが大切です。皆さん頑張ってください。

「堀先生、良いお話をありがとうございました。」

中での文章表現・構成に大変苦労しました。新聞制作にご協力頂いた文化委員の方々、先生方、その他多くの方々に感謝します。

七尾 希 深田 悦代 塩本 奈々



## ～スマホを人間関係で上手に使うのはあなたの気持ち次第?～

…スマホは生活に欠かせない時代になった。平成23年の内閣府の調査によると、高校生のスマホ普及率は7%。翌年は59%であった。約半年後、内閣府は84%に上がったと発表した。

…スマホは生活に欠かせない時代になった。平成23年の内閣府の調査によると、高校生のスマホ普及率は7%。翌年は59%であった。約半年後、内閣府は84%に上がったと発表した。

### 編集後記

先輩方が新聞部を引退し、後輩が引き継いだ新聞部は途中新入部員が入り、勢力が増しました。本号も特集記事の作成をしましたが、最近の事をピックアップし、調査から